

39 立命館大学

Ritsumeikan University

内燃機関研究会

Ritsumei Racing

<http://ritsumeiracing.com/>



13回大会を終えて



今回の総合結果・部門賞

●総合 50位

Profile チーム紹介・今までの活動

私たち Ritsumei Racing は 2003 年から参戦しており、「社会に貢献できる人材の育成」を理念に活動しております。メンバーは学部生で構成されており学生が主体となってチーム運営、マシンの設計、製作などを行っております。

Team-member チームメンバー

栄元 恭平 (CP)
渡辺 圭子 (FA)、上芝生 裕 (FA)、豊田 哲也 (FA)
浅野 太志、植松 晃平、東山 明寛、阿部 拓真、
中川 恭太、川上 航輝、本山 啓太、山本 大聖、
湊 和樹、山内 拓磨、中堂 誠、杉本 隼一、
村上 明日香、高木 みなみ、久保 友利恵、
中川 奈那美、松並 真優、外川 啓太、大数 辰昌、
岡本 晃治、岡本 竜樹

Presentation

プレゼンテーション

RF-012 は「美しいマシン」をメインコンセプトとし、フォーミュラマシンの基本である「美しいデザイン性」・「機能美」に注目しました。

どの審査でも安定した速さ達成するために足まわりではZF製のサスペンションを導入し、コーナー脱出時の挙動を抑えることができました。パワートレインでは可変吸気システムを導入し、4気筒エンジンの特徴である高回転まで扱えるように設計しました。また今年度は「エアロ班」を設立し、周回走行において車両運動性能の向上を図りエアロデバイスの導入をしました。

Participation report

参戦レポート

今年度は細部までていねいに製作を行なったためシェイクダウンは5月のGWに行ないました。しかしウイングの剛性不足やブレーキトラブルが相次ぎ発生し、すべての問題を解決したのは8月上旬に開催された「3支部合同試走会」でした。

大会では繰り上げて前日車検を受けることができ、大きな問題なく技術車検を通すことができました。その後ドライバーテスト・チルトも順調にクリアしましたが、騒音検査に引っ掛かってしまい、その後ギリギリまで粘りましたがタイムアウトとなってしまうタイヤとなりました。

事前の周回走行では前年のRF-011に比べ7~8秒向上しており、目標であった「総合10位」にも届きそうな位置であっただけにとっても悔しいです。

また、私達が苦手にしていた静的審査も大きく点数が伸び、静的審査の合計点数では14位を獲得することができました。

来年度はリスクマネジメントを徹底し、更なる上をめざします！

Sponsors スポンサーリスト

立命館大学、川崎重工業、ねじの山崎、バイク工房
岩城、NTN、協和工業、松本金属工業、SOLID
WORKS、FCC、ザム・ジャパン、ウェストレーシングカー
ズ、サンキン、和光ケミカル、ミスミ、テクノイル・ジャ
ボン、石原ランジェーター工業所、新家工業、OZジャパン、
日信工業、神戸製鋼所、キノニエンタープライズ、
IADJ、ジェイテクト、NMB販売、江沼チェーン工業所、
ワークスベル、タカタ、アルテアエンジニアリング、深井
製作所、琵琶湖スポーツランド、Car工房
YAMANAKA、EWP-JAPAN by A.P.J.、がんさん、タ
マディック、月の輪自動車教習所、日本発条、ケミテッ
ク

Team-Movie <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/13th/movie/39.html>